

## 最終戦を見ましたか？ 昨年のプロ野球日本シリーズ



宍戸 栄徳

(香川大学大学院  
 地域マネジメント研究科 教授)

Harunori  
 Shishido

**1** 昨年のプロ野球日本シリーズ最終戦について、Internetで検索して確認すると「プロ野球の日本シリーズは11月1日、ナゴヤドームで第5戦が行われ、中日が1-0で日本ハムを降し、1954年以来53年ぶりの日本一に輝いた。中日先発・山井は力強い投球で八回まで1人の走者も許さないパーフェクトピッチング。九回に継投した岩瀬が日本ハム打線の攻撃を3人で打ち取った。中日は2人の継投で“完全試合”の快挙を成し遂げた。」という記述が見つかります。

「完全試合」とは、野球やソフトボールの試合における記録のひとつで、相手チームの打者を一度も塁に出さず勝利することです。チームの記録としてか、あるいは投手の記録として見るかによって判断が異なりますが、通常は投手の記録と考えられ「一人の投手が投げきること」と考えられています。日本プロ野球ではいままで15人の投手しか記録していません。すべて戦後の試合なので4年に1度程度しか達成されない難しい記録です。

**2** 昨年の日本シリーズでは、中日ドラゴンズの山井投手が8回終了まで、24人の打者をだれ一人塁に出さずに終了していました。ところが、9回になって落合監督が山井投手を岩瀬投手に交代させ、岩瀬投手は期待に応えて3人の打者をだれも塁に出さずにチームとして「2人の投手による」完全試合を完成させてしまいました。このことがその後、しばらく物議を醸し出すことになりました。私自身は中継を見ていたわけではなく、後になって結果を知ったので、リアルタイムでのドキドキを体験できなかったのですが、その分冷静に判断できるような気がします。ついでに書いておくと、日本シリーズは7回戦のうち先に4勝した方が勝ちでプロ野球日本一の栄誉を手にする事ができます。この第5戦までは中日が3勝1敗であと1試合勝てば日本一になれるという状況でした。

みなさんは落合監督の投手交代の決断をどのように評価されますか？私の見た限りではマスコミは批判的であり、「山井投手に9回も投げさせるべきであった」という意見が大勢であったように思いました。今回はこのことについて考えてみたいと思います。

ここで状況を整理すると、監督には9回に投手を(A)「交代させる」、(B)「交代させない」の2つの選択肢があります。交代させるなら絶対的な

実績・信頼感のある岩瀬投手です。

どちらの投手でも結果は大きく3つに分かれます。(1)3人を押さえて、(チームまたは個人の)完全試合達成、(2)打たれて完全試合は達成できないが、試合には勝ち日本一になる、(3)打たれて、試合も負けてしまい第6戦にもつれ込む。

(3)で最も悲惨な結果は、そのまま日本ハムが勝ち続け、逆転で日本一になることです。

**3** 評論家の意見は(1)と(2)を比較しているようでした。現場の監督からすれば(3)の展開についても考え、どの選択肢がもっとも日本一になれる可能性が高いかを考え、「交代」を選んだと想像します。「交代」を命じて岩瀬投手が打たれることが、監督として最も厳しい結果です。「1人による完全試合」を放棄し、さらに勝利、最悪の場合は日本一も失うからです。山井投手続投であれば、記録と勝利の両方を失っても「記録達成のために続投させた」と言う大義があります。しかし、落合監督は、当然と思われた続投をさせませんでした。

なぜマスコミは批判的だったのでしょうか？マスコミは勝負の当事者ではありません。どちらが勝つかということではなく、より読者・視聴者が関心を持ってくれる状況が持続する方が「仕事」になるのです。記録を達成しても達成しなくてもそれらのことをいろいろな角度から分析して関心を持続させることができ、記録そのものを論じられます、落合監督の采配では記録は自動的に無くなり「采配」そのものしか論じられません。マスコミは続投によって、多く話題が提供されることを希望したのだと思います。マスコミ自体が利害関係者になってしまったのです。

**4** 結局は、プロ野球を含めたプロ・スポーツは「観客に何を与えるのか？」という問題です。プロである限り勝利を目指すと同時に、観客に感動を与えなければなりません。「観客はプロに何を求めるのか？」という事になります。勝負に徹して強いが面白くない試合をするチームと、面白いが勝てないチームのどちらを取りますか？

## 新春講演会・交流会を開催



▲講演する佐竹教授

1月21日  
隆幸氏

本会は1月21日、高松国際ホテルにおいて、新春講演会・交流会を開催し、県内の組合役職員や経営者ら120名が出席しました。

講演会では「2008年 どうする中小企業の経営革新～亜業種交流・第二創業の戦略的実践～」をテーマに兵庫県立大学(旧神戸商科大学)経営学部事業創造学科・大学院経営学研究科の佐竹隆幸教授よりご講話いただきました。

中小企業の経営革新や第二創業のためには「担保主義保証制度によらない融資制度の確立が必要である。欧米では、ビジネスプランによって企業が評価されており、日本でもこのように制度が変わろうとしている。今後、企業が生き残り、自社の信用力を高めていくためには成文化されたビジネスプランを自社でもっていくことが重要である」と述べられました。

高齢化・少子化等の人口減少や大都市圏への人口集中・産業集積による地域の衰退を指摘し、このような現状を打破するため、昨年、創設された地域資源活用プログラムについてご説明があり、「地元企業の活力を高めるための制度であり、大いに活用していただきたい」と述べられました。

また、意図的・政策的に地場産業となった三重県伊勢市のおかげ横丁や滋賀県長浜市の黒壁スクエアを産業クラスターの事例として挙げ、地域・業種間を越えた「新連携」による活性化の重要性について述べられ、異業種でも同業種でもない似通った分野の企業が集まった「亜業種交流」についてご説明いただきました。

亜業種交流を実践するポイントとして1点目は、リーダーとなるコア企業の存在、2点目は、中央会等で開催される企業との連携交

流の場を利用した信頼関係の構築、3点目は、ともに経営品質を高める勉強の場をもつことであると述べられ、「連携組織に参画することに成功した企業は、ほぼ例外なく自社の既存事業の業績がのびており、連携組織の関係が自社に対する処方箋になっている。中小企業支援機関を活用し、企業の活性化と信用創造につなげてほしい」と出席者を激励しました。

講演会終了後、交流会が開催されました。

はじめに、本会国東照正会長より「中小企業が厳しい状況に立ち向かい、中小企業が明るい展望を切り開けるよう、既存の枠組みを超えた多様な連携の力により、経営基盤の強化や事業の一層の充実、さらには経営資源の相互補完や地域資源を活用しての新たな事業の展開が図れるよう、全力を尽くしてまいります」との挨拶がありました。

四国経済産業局長細川政弘様、香川県副知事高木孝征様、香川県議会副議長篠原公七様より御挨拶をいただいた他、商工中金高松支店長則藤誠司様の乾杯の御発声をいただき、多数のご来賓のもと和やかな雰囲気の中で、情報交換とともに会員相互の交流が図られ、盛会のうちに終了となりました。



▲新春講演会の様子



▲国東会長より挨拶

## 組合等の中小企業連携組織に対する補助事業の募集について

全国中小企業団体中央会では、下記の平成20年度の組合等の中小企業連携組織に対する補助事業につきまして実施を希望する団体等を募集しています。

### 1. 募集する補助事業の名称と補助金額の上限

#### (1) 中小企業組合等活路開拓事業 (補助金額の上限:12,297千円)

中小企業者が経済的・社会的環境の変化に対応するため、新たな活路の開拓等、単独では解決困難な諸問題、その他中小企業の発展に寄与するテーマ等について、組合等がこれを改善するための事業に対し支援を行います。

※ 平成20年度よりテーマが4つに区分されます(①中小企業の経営基盤の強化、②地域振興、③社会的要請への対応、④その他(中小企業が対応を迫られている問題))ので、事業にあったテーマをご選定ください。

#### (2) 組合等情報ネットワークシステム等開発事業 (補助金額の上限:12,297千円)

中小企業者のIT活用による経営革新を推進するため、組合等連携組織を基盤として実施する組合等情報ネットワークシステム等開発事業に対し、事業費の一部を助成します。

#### (3) 組合等Web構築支援事業 (補助金額の上限:600千円)

組合等が、インターネットを通じて全国に公開する「組合等及びその構成員である中小企業のWebサイト」制作に要する経費の一部について助成します。

※ 委託費のみの積算は認められませんのでご注意ください。

#### (4) 連合会(全国組合)等研修事業 (補助金額の上限:2,100千円)

組合等が、その会員組合等の専任役員、組合員・会員等を対象として、組合等の運営に必要な知識及び業種別専門知識を付与するために実施する研修事業に対し支援します。

#### (5) 組合等自主研修事業 (補助金額の上限:210千円)

組合等が、その組合員(会員)を対象に研修を行うことにより、組合等の人材養成を促進するために実施する事業に対し支援を行います。

※ 研修を分割して開催することもできますが、この場合は、一つの研修を分割して開催すると捉えるため、同一の受講者が参加することが前提となります。

※ 参加者は、10人以上見込まれるように企画してください(研修を分割して開催する場合においても、各回10人以上でかつ同一の参加者となる必要がありますので、ご注意ください)。

※ 本事業は、あくまでも実施団体が主催の研修事業です。他団体等が主催の研修申込の為の利用、若しくは、その研修を受ければ資格が取得・受験できるようなものは対象にはなりません。

### 2. 応募締め切り

平成20年2月29日(金)

本件に関するお問い合わせは香川県中央会(TEL:087-851-8311)までご相談ください。なお、募集要項等の詳細は全国中小企業団体中央会ホームページ(URL:[http://www.chuokai.or.jp/josei/h20k\\_oubo.html](http://www.chuokai.or.jp/josei/h20k_oubo.html))をご覧ください、ご確認ください。

## かがわ中小企業応援ファンド事業、42件採択される

(財)かがわ産業支援財団は12月14日、中小企業者や地場産業関係組合などに対し、研究開発から販路開拓・人材育成までの総合的な支援を行う「かがわ中小企業応援ファンド事業」の支援先を決定しました。今回、58件の応募のうち採択された42件を次のとおり紹介します。(順不同、敬称略)

### 特定プロジェクト(糖質バイオ・ナノテク)支援事業

助成額等:1テーマにつき限度額1千万円 助成率:2/3以内 助成期間:最長2年

糖質バイオやナノテク(微細技術)分野の先端技術シーズを活用して事業化を目指す企業等に対して、その研究開発を支援するもの

#### 採択3件

テーマ	事業代表者
環境にやさしい「フレキシ印刷」の普及に向けた印刷用製版の表面微細処理技術の開発	ナベプロセス株式会社 代表取締役 鍋坂 秀樹
新規蛍光標識糖鎖の開発	増田化学工業株式会社 代表取締役 増田 隆文
褐藻類由来多糖を用いた新規機能性オリゴ糖の生物学的機能とその応用	宝食品株式会社 代表取締役 浅尾 正勝

### 地域企業研究開発小規模助成事業

助成額等:1テーマにつき限度額5百万円 助成率:2/3以内 助成期間:最長2年

#### ① 独創的・産業財産権活用型研究枠

独創的な研究開発や、特許権、実用新案権、意匠権を活用した実用化等を助成し、付加価値の高い新製品の開発を支援するもの

#### 採択7件

テーマ	事業代表者
鉄骨構造物用制震機器の実用化研究	株式会社今井鉄工所 代表取締役 今井 敏夫
楽器としてのオカリナ製作技術開発	株式会社長峰製作所 代表取締役 長峰 勝
競争力を有する基盤技術の確立 (中性子等発生用水銀ターゲット容器の開発)	株式会社香西鉄工所 代表取締役 香西 薫
機能性コーティング膜を付与したプラスチックフィルムの開発	ユニードパック株式会社 代表取締役 永森 孝一
小麦発酵抽出物を配合したアレルギー性疾患対応化粧品の開発	自然免疫応用技研株式会社 代表取締役 河内 千恵
世界最軽量・高性能折り畳み自転車(Folding Bike)の研究開発	有限会社アイヴエーション 代表取締役 廣瀬 将人
外皮を除去した大豆製品の製造技術開発・ならびに剥皮した外皮の有効活用に向けた技術的な検討	株式会社フード・リサーチ 代表取締役 則久 芳郎

#### ② 地域資源活用枠

県が基本構想で指定した、うどん、オリーブ、手袋、漆器など本県の強みである72品目の地域資源を活用した新製品づくり等を支援するもの

#### 採択2件

テーマ	事業代表者
讃岐夢豚、和三盆、香川県産ニンニク、小豆島産醤油の香川県産品を原材料にした焼き豚の製造・販売	有限会社パイプライン 代表取締役 安藤 武司
防弾・防刃機能を両立した軽量かつ柔軟な人体に着用するベストの開発	伴仲商事株式会社 代表取締役 伴仲 義孝

### ③経営革新枠

経営革新のための事業に要する経費を助成することにより、創意工夫ある新事業展開を促進するもの

#### 採択3件

テーマ	事業代表者
特注健康靴用中敷の見本市への出展と同中敷に対応したケアシューズの開発	徳武産業株式会社 代表取締役 十河 孝男
ユニット岩盤浴の販売促進	松熊工業株式会社 代表取締役 松熊 義美
新商品「即席手延べ素麺」の販路開拓プロジェクト	株式会社井筒屋 代表取締役 佐野 文彦

### ④創業ベンチャー枠

新規性や独創性のある先駆的な事業やコミュニティ・ビジネスなどの地域に密着した先駆的な事業の開始に要する経費を助成することにより、新たな事業への挑戦を支援するもの

#### 採択1件

テーマ	事業代表者
5面体ブロック「デルブロ」の商品開発	DDP企画 福崎 毅

#### 特定地場産業総合支援事業 特定地場産業プロデュース事業

助成額等:1テーマにつき限度額3百万円 助成率:2/3以内 助成期間:最長2年  
地場産業組合等が実施する新製品のデザイン開発を支援するもの

#### 採択4件

テーマ	事業代表者
「モダンな漆」新しい発想・価値観による新しい漆	一和堂工芸株式会社 代表取締役 浅野 道子
庵治石・庵治石の加工技術を使用した「石のあかり」の開発	有限会社七海屋 代表取締役 滝内 志保
宮武讃岐製麺所「ひとつさんのさぬきうどん」マーケティングプラン&クリエイティブ事業	株式会社宮武讃岐製麺所 代表取締役 福田 豊
漆のレシピ「新・食卓物語」	漆器 山富 代表者 山下 春見

#### 地域企業海外販路開拓支援事業 海外見本市出展支援

助成額等:1件につき、限度額百万円  
中小企業者等に対して、海外で開催される見本市への出展などを支援するもの

#### 採択3件

見本市の名称	事業代表者
Imm cologne 2008 (インテリア家具類に関する国際見本市)	株式会社森繁 代表取締役 森 康一
Imprinted Sportswear Show Long Beach 2008 (衣料品へのプリント、機材、インク等に関する国際見本市)	株式会社テルミエンタープライズ 代表取締役 鎌田 佳輝
ハノーバー・メッセ2008 (産業用機械、部品、技術などに関する国際見本市)	葵機工株式会社 代表取締役 松尾 志郎

#### その他(かがわ産業支援財団直営事業)

- ①地域企業国内販路開拓支援事業 県外見本市出展支援 採択19件
- ②地域企業海外販路開拓支援事業 (I)輸出商社商談会事業 (II)海外見本市出展準備事業

本年度は年度途中からの運用のため運用益は半年分の約9,600万円でしたが、来年度からは2億円程度になる見込みです。来年度の募集概要等が決定次第、本会からもお知らせします

「かがわ中小企業応援ファンド事業」に  
関するお問い合わせは・・・

#### (財)かがわ産業支援財団

〒761-0301 高松市林町2217-5 香川産業頭脳化センタービル  
TEL 087-840-0338

## 「農商工連携」促進による地域経済活性化のための取組について

このたび、経済産業省が都市と地方の格差拡大に対応し、地域経済が自立的に発展するための基盤を整備する観点から、緊急に取り組むべき施策を取りまとめ、中でも特に重要な課題として、「農商工連携（農林水産業と商業・工業等の産業間での連携）」の促進を目的とした施策について、農林水産省と経済産業省が連携し、着実に実施するとの発表がなされました。

### 趣 旨

地域経済活性化のため、地域の基幹産業である農林水産業と商業・工業等の産業間での連携（「農商工連携」）を強化し、相乗効果を発揮していくこととなるよう、農林水産省と経済産業省は、密接かつ有機的に連携をとり、以下の具体的取組を推進。

### 具体的取組

#### I 地域経済活性化のための「農商工連携」促進等の取組

施策の相互活用の推進、施策の集中的実施等により、地域産品等に関する販売促進・新商品開発、地域産業におけるイノベーションの推進等を効果的に支援する。

- 地域産品等に関する販売促進・新商品開発の支援
- 地域産業におけるイノベーションの推進
- 地域における知的財産の「創造・保護・活用」の更なる促進
- 農業関連施策と中小企業関連施策の連携推進
- 地域産品の輸出促進

#### II 「まるごと食べようニッポンブランド!」「ニッポン・サイコー!キャンペーン」の共同実施

国産農林水産品の消費拡大を図るため、両省それぞれが所管する業界団体等に対し、働きかけ等を実施し、国民的な運動への展開を促進する（平成19年11月下旬より既に取組を開始）。

- 現場訪問の実施
- 店頭販売の実施
- 小売関係業界団体、生産者団体等との懇談会の実施
- 製造業・サービス業への働きかけ、優良事例のPR

#### III 「農商工連携」のためのPR等

両省が相互のネットワーク等を通じ、連携して「農商工連携」のためのPRを実施し、農業・工業・商業の事業者等への普及啓発を実施する。

- 「立ち上がる農山漁村」の推進
- 「農商工連携88選」の作成
- 「美しい森林づくり推進国民運動」の展開
- 海外でのトップセールス 等

#### IV 法制度面等での検討

「農商工連携」、バイオ燃料の生産の促進について、必要に応じ、法制度も含めた支援の基本的枠組みについて引き続き検討する。

詳しくは・・・

経済産業省ホームページ(URL:<http://www.meti.go.jp/press/20071130004/20071130004.html>)をご覧ください。

## 40品目の「地域資源」が追加指定される

経済産業省は、平成19年度から関係5省と連携し、中小企業者による地域資源を活用した事業展開を促進する「中小企業地域資源活用プログラム」を展開しています。

その核となる中小企業地域資源活用促進法が6月末に施行され、「地域資源」を活用した新商品開発や事業化を行う中小企業者が支援されます。この法律では、県が策定する基本構想の中で地域資源が指定され、国が認定することとなっており、香川県は平成19年8月31日付けで72品目の地域資源が認定を受けました。

今回、新たに香川県が**40品目の地域資源を追加指定し**、平成19年12月26日付けで国の認定を得ましたのでご紹介します。地域産業資源活用事業を計画される際の参考として下さい。

### 香川県の地域資源一覧(112品目)

#### ①農林水産物(48)

オリーブ  
小麦「さぬきの夢2000」  
讃岐牛(讃岐三畜)  
讃岐夢豚(讃岐三畜)  
讃岐コーチン(讃岐三畜)  
ハマチ  
金時にんじん  
レタス  
たまねぎ  
いちご  
アスパラガス  
にんにく  
パセリ  
うんしゅうみかん  
もも  
かき  
なし  
キウイフルーツ  
酒米「さぬきよいまい」  
ひまわり  
盆栽  
いりこ  
四角スイカ(縞王)  
茶  
発芽玄米  
きく  
**なばな**  
**なす**  
トマト

さぬきな  
葉ごぼろ  
香川本鷹(とうがらし)  
ぶどう  
かりん  
デコボン(中晩かん)  
レモン  
サワラ  
イカナゴ  
タケノコメバル  
キジハタ  
タイラギ(タチガイ)  
カンパチ  
カキ  
ノリ  
ヒノキ  
マツ  
スギ  
竹・たけのこ

#### ②鉱工業品及び鉱工業品の生産に係る技術(50)

漆器  
うちわ  
かまぼこ  
佃煮  
醤油  
清酒  
うどん  
手延素麺

冷凍食品  
缶詰  
手袋  
カバン・袋物  
ニット製品  
製綿・寝具  
織物  
縫製品  
桐下駄  
家具  
粘土瓦  
石材・石工品  
はかり  
味噌  
食酢  
ポタン  
和三盆糖  
糖質(希少糖・機能糖鎖)  
讃岐一刀彫  
微細加工製品  
しょうゆ豆  
骨付鳥  
オリーブ加工品  
ひまわり油  
**一般機械**  
**印刷製品**  
**銑鉄鑄物**  
**穀物粉**  
**木製品**  
**紙製品**

ダンボール  
医薬品  
化粧品  
化学工業薬品  
プラスチック製品  
セラミックス製品  
セメント製品  
金属製品  
電気機械器具  
電子部品・デバイス  
精密機械器具  
船舶、船舶機械・機関

#### ③観光資源(14)

栗林公園  
小豆島  
屋島  
こんびら  
瀬戸内アート  
●イサム・ノグチ庭園美術館  
●高松市美術館  
●地中美術館  
●香川県立東山魁夷せとうち美術館  
●丸亀市猪熊弦一郎現代美術館  
●金刀比羅宮プロジェクト・高橋由一館  
四国八十八箇所霊場と遍路道  
瀬戸大橋  
満濃池  
塩江温泉郷

※表中太文字が今回追加された地域資源

## NEWS

### 南新町商店街特製のエコバッグ完成

高松南新町商店街振興組合



▲南新町オリジナルエコバッグ

高松南新町商店街振興組合(古山和典理事長・組合員110名)は、環境問題を考えてながら買い物を楽しんでもらおうと南新町商店街特製エコバッグのデザインコンテストを初めて実施しました。

昨年11月に作品を募集したところ、県内でデザインを学ぶ高校生や専門学校生ら計191人から250点の応募があり、12月には商店街の空き店舗にてデザイン募集したエコバッグの展示・投票コンテストを行いました。

会場では壁一面に、植物の若葉やウサギなどエコを呼び掛ける色とりどりの作品がずらりと並び、来場者は細かなデザインや色合いなどを見ながら、お気に入りの作品に投票していました。

1,500件以上の投票により選ばれた上位3点から組合員らが選考した結果、若葉が愛らしい地球のキャラクターを描いた高松工芸高校デザイン科野上友里江さんの作品が選ばれました。



▲個性あふれる作品がずらり

# 組合企業訪問 頑張ってます

## サヌキ印刷株式会社

- 所属組合 香川県紙工関連事業協同組合
- 役職名 代表理事

### 会社の概要



代表取締役 会長 鈴木 巖

代表取締役会長 鈴木 巖  
代表取締役社長 鈴木 英明  
創 業 明治28年  
設 立 昭和24年12月  
資 本 金 6,500万円  
従 業 員 数 236人  
住 所 〒762-0087  
香川県丸亀市飯山町西坂元110  
TEL 0877-98-5111 (代表)  
FAX 0877-98-2726

事 業 内 容 1. 印刷及び紙器加工  
2. 製本  
3. 包装資材に関連する事業

ホ ー ム ペ ー ジ <http://www.sanuki-print.jp/>  
E - m a i l [e-mail@sanuki-print.jp](mailto:e-mail@sanuki-print.jp)



▲本社正面玄関

### 沿 革

明治28年 坂出市鉄砲町において明晃社印刷所創立  
大正 7年 丸亀市北平山町に移り、サヌキ製袋所開所  
昭和18年 サヌキ紙器工業所と改称  
昭和24年 株式会社に組織変更。資本金50万円、代表取締役  
に鈴木善男就任  
昭和32年 サヌキ印刷株式会社と社名を改称  
昭和36年 白鳥営業所開所  
昭和39年 丸亀市土器町に工場建設、移転  
昭和43年 大阪営業所開設  
昭和47年 宮崎営業所開設  
昭和49年 新本社工場完成、創業80周年を迎え記念式  
典を行う  
昭和51年 会長に鈴木善男、社長に鈴木巖就任する。サヌ  
キ印刷五月会発足(関連企業協力会社30社)  
昭和56年 静岡県富士宮市に静岡支店、富士工場を開設  
昭和57年 福岡営業所開設  
昭和58年 QC(Quality Control)サークルが活発化し、  
36サークルが日科技連に登録する  
昭和59年 第1回会社サークル発表大会が開催され、19  
サークルの発表が行われる。方針管理が導入  
され、TQC推進本部を再編成し、全社体質改  
善運動の実施に入る  
平成10年 東京営業所開設  
平成12年 会長に鈴木巖、社長に鈴木為善就任  
平成14年 副会長に鈴木為善、社長に鈴木信孝就任  
平成16年 ISO9001認証取得  
平成17年 副会長に鈴木信孝、社長に鈴木英明就任

### 基本方針

常に新しい経営戦略を立て、実施し、その時代を切り  
開き、生き残れる企業作り邁進する。

### 経営理念

1. お客様に満足していただける商品を通じて、豊かな  
社会に貢献する。
2. 企業の成長を目指し、全社員一致協力して、どこまで  
も伸びる会社を作る。
3. 企業の成長とともに、我々の繁栄を保ち、家族を豊か  
にする。

### 印刷紙器会社への成長

サヌキ印刷株式会社の歴史は古く、明治28年に坂出  
市鉄砲町に明晃社印刷所として産声を上げたのが始め  
りです。以来110有余年、印刷紙器業一筋に進んでま  
いりました。大正7年に丸亀市北平山町に本社工場を



# 西日本一の品質を誇る印刷・包装会社を目指す

移転し、「サヌキ製袋所」を設立。袋の加工・印刷を施し、品物を包み、保護し、店名を印刷することにより生産者をアピールするという正に現在のサヌキ印刷株式会社の紙器製造の役割を担う基礎の形が作られたといえます。

昭和24年に株式会社サヌキ紙器工業所と名称を変更し、総合印刷紙器を製造販売する株式会社として発足。昭和32年に現在のサヌキ印刷株式会社と社名変更いたしました。印刷紙器としての設備を充実しながら、昭和36年に大塚製薬工場との取引が始まり、大塚グループの資材部に掲げられている「品質は工場の生命にして、包装も亦品質なり、買う身になりて造り売れ」の看板に恥じない品物を納めるべく、設備に人に投資をし、「品質第一」を考え、製品造りに取り組んでまいりました。

営業面でも拡大を図るため、白鳥、大阪、宮崎に営業所を置き、昭和49年に現在の飯山町に本社工場を移転、大型高速印刷機を導入し、生産効率を上げました。その後、東の拠点として静岡支店富士工場を、西には福岡営業所を設置し、全国展開できる体制作りが出来上がりました。工場内では、品質の確保、技術の向上のため、昭和58年よりQC活動を開始、平成16年にISO9001の認証取得、「品質第一」の体制は現在においても綿々と続けられ、お客様のどんな要望にもお答えできる体制が全社員の協力により出来上がっています。

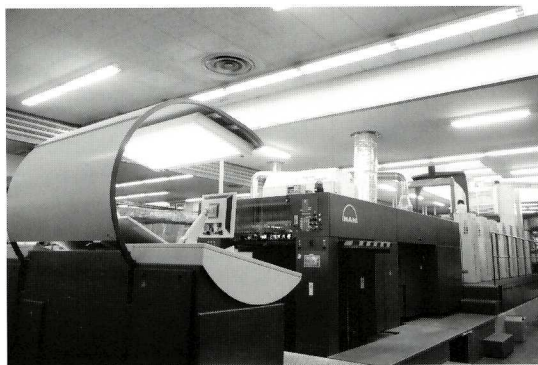


▲折加工の要望にも対応

## 総合印刷紙器会社へ発展と礎

印刷業界も変革の時期を迎え、他社と同じ商品を製造し、販売するというだけでは生き残れない状況にあります。そのため、どの企業も「業態変革推進事業」に取り組んでいますが、我がサヌキ印刷株式会社も他社ではできない商品に全社を挙げて取り組んでいるところです。そのため、昨年は土器工場を閉鎖し、土器工場で行っていた生産ラインを本社工場に移設、本社工場内で一貫して製造できる体制を確立しました。倉庫も新しく、商品配送センターを作り、コンピューター

管理により流通コストを下げうる配送体制を作り上げました。また、生産ラインの中に新しく日本で2台目となるインラインファイラー（箔押し技術と版と紙が直接触れないオフセット印刷という2つの行程をワンパスで行う画期的なシステム）の印刷機を導入し、他社より一歩先んじた印刷紙器を提供できる新技術が開発され、顧客に提案し、顧客からの要望に応えられる体制が整いました。



▲新しく導入されたインラインファイラー付印刷機

## 今後の抱負

サヌキ印刷株式会社は、毎日の業務の中で、お客様の要望に応えながら、お客様の身になって考え、工夫していくことで、時代そのものの方向性を読み取ってきました。ダーウインの進化論の中に、「生き残れるものは、強い者でもなければ賢い者でもない。変化に対応できる者のみである」という言葉があります。我々は、いち早く時代の変化を読み取り、お客様の要望に即した大胆なインベスト（投資）を行い、社内体制を整えてきたというフレキシビリティにより邁進してまいりました。製品の最終仕上げともいべき包装材の印刷に携わる立場にある私たちだからこそ、製品のすべてが見渡せ、様々なご提案もさせていただきます。常に受け身の姿勢ではなく、意欲を持って取り組み、お客様に喜んでいただくことこそ、私たちの進歩の唯一の道なのです。そのため、昨年、前述の新しい工場ライン、流通ラインを立ち上げ、インラインファイラー付印刷機を導入したことにより、今後も技術と品質を高め、確かな可能性に裏付けされた提案を行っていきます。このように私たちは新しい時代を皆様方とともに切り拓き、着実な歩みを続けさせていただきたいと希っております。

## 商工中金だより

## 「中小企業地域資源活用促進法」に基づく認定を取得してはいかがでしょうか？

各地域の強みである地域資源（産地の技術、地域の農林水産品、観光資源）を活用した中小企業の新商品・新サービスの開発・市場化を総合的に支援する国の施策「中小企業地域資源活用プログラム」が創設されました。

中小企業地域資源活用促進法に基づく認定を取得すると様々な支援措置が講じられることから、申請の準備をご検討してはいかがでしょうか。

## 法律の概要は？

都道府県の基本構想の認定（地域資源の指定）

▼ 中小企業は県を経由して申請

中小企業の地域資源活用事業計画を国が認定  
（都道府県が指定した地域資源を活用して新商品開発等を行う計画）

認定を取得すると支援措置が講じられます

- ①都道府県が指定する地域資源を活用して、新商品・新サービスの展開を行う事業について、計画を策定し国の認定を取得した場合、手厚い支援措置が講じられます！
- ②申請については、地域資源活用支援事務局（中小企業基盤整備機構支部に設置）が主体的に対応します。当金庫も事務局と連携し申請等の手続きのお手伝いをします。

## 【お問い合わせ先】

商工組合中央金庫 高松支店

〒760-0052 高松市瓦町1-3-8

TEL 087-821-6145 FAX 087-851-6074

## 中小公庫だより

## 貸付利率のお知らせ

平成20年1月18日より、当公庫の貸付利率が改定され、下記の通りとなりましたのでお知らせいたします。

なお、下記掲載は貸付制度の一部ですので、詳しくは中小公庫までお気軽にお問い合わせください。

融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)	融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)
一般貸付	4億8千万円 (うち運転資金 2億4千万円)	2.10% 2.40%	—	設備 10年 運転 5年	地域活性化資金	7億2千万円	2.10% 3.00%	2億7千万円	設備 20年 運転 7年
新事業育成資金	6億円	1.25% 2.80%	6億円	設備 15年 運転 7年	環境・エネルギー 対策資金	7億2千万円	1.25% 2.80%	4億円	設備 15年 運転 7年
新事業活動促進資金	7億2千万円	1.25% 3.00%	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	地域雇用促進資金	7億2千万円	1.25% 2.80%	6億7千万円	設備 15年 運転 7年
IT活用促進資金	7億2千万円	1.25% 2.80%	2億7千万円	設備 15年 運転 7年	事業再生支援資金	7億2千万円	4.60% 5.30%	—	設備 15年 運転 5年
企業活力強化資金	7億2千万円	1.25% 3.00%	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	企業再建・ 事業承継支援資金	7億2千万円	1.75% 3.00%	2億7千万円	設備 20年 運転 10年
海外展開資金	2億5千万円	2.10% 2.80%	—	設備 15年	再挑戦支援資金	7億2千万円	2.10% 2.80%	—	設備 15年 運転 7年

(※)同一貸付でも、担保などの該当要件や貸付期間により、適用利率が異なります。

## 【お問い合わせ先】 中小企業金融公庫高松支店

〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル3階

TEL 087-851-9141 FAX 087-822-1423

## 国民公庫だより

## 主な融資制度のご案内

	融資限度額	年利	返済期間
ほとんど全ての業種の方に、お使いみちいろいろ 国の事業ローン（普通貸付）	4,800万円	2.2%~	（運転）5年以内 （設備）10年以内

※利率は平成20年1月18日現在のものです。適用利率はお使いみち、ご融資期間により変わります。

※この他にも各種の融資制度があります。

ホームページアドレス

<http://www.kokukin.go.jp/>

詳しくはお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ・ご相談は】

国民生活金融公庫 高松支店 お申込相談

〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2F TEL 087-851-0198 FAX 087-822-9274



## 2008 January

4日	協同組合日専連高松新年会	(リーガホテルゼスト高松)
7日	高松中央商店街振興組合連合会新年会	(ロイヤルパークホテル高松)
8日	香川県自動車業界団体新年賀詞交換会	(ホテルニューフロンティア)
9日	高松南新町商店街振興組合新年宴会	(ロイヤルパークホテル)
12日	香川県印刷工業組合新春講演会	(高松国際ホテル)
	坂出食肉事業協同組合新年会	(ホテルサンルート瀬戸大橋)
	香川県アースリウッド協同組合新年会	(榊川荘本館)
15日	障害者就労支援シンポジウム	(サンポートホール高松)
	中央会青年部正副会長会	(中央会研修室)
16日	小豆島温泉観光振興協同組合新春懇親会	(ネオオリエンタルリゾート小豆島)
17日	(社)香川県建築士事務所協会新年会	(リーガホテルゼスト高松)
18日	高松丸亀町商店街振興組合新春懇親会	(リーガホテルゼスト高松)
	協同組合三木工業クラブ新年会	(ヴィラ讃岐)
19日	四国鍍金工業組合賀詞交歓会	(ホテルニューフロンティア)
	香川県製紙原料商工組合新春懇親会	(全日空ホテルクレメント高松)
	香川エルピーガスグリーン協同組合新年会	(ときわ茶寮)
21日	本会会長・副会長会	(高松国際ホテル)
	本会第199回会理事会	(高松国際ホテル)
	本会新春講演会・交流会	(高松国際ホテル)
22日	香川ニュービジネスクラブ講演会・交流会	(香川県民ホール)
	高松田町商店街振興組合新年会	(高松ワシントンホテルプラザ)
23日	香川県時計宝石眼鏡商業協同組合役員会・新年懇親会	(ホテルニューフロンティア)
24日	香川県室内装飾事業協同組合新春祝賀会	(高松国際ホテル)
25日	香川県仕出し弁当協同組合新年会	(かに道楽高松店)
	JITCO研修・技能実習事業適正化推進講習会	(ウェルシティ高松)
26日	高松中央市場鮮魚協同組合新年会	(花樹海)
28日	香川県電機商業組合新年情報交換会	(マリンパレスさぬき)
	中小企業人材育成事業実施団体連絡会	(香川県庁)
29日	中央会指導員四国ブロック研究会	(徳島県)
30日	第2回都道府県振連職員講習会(～31日)	(東京都)

## BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社/定価
1	親の品格	坂東眞理子	PHP研究所/756円
2	日本の10大新宗教	島田 裕巳	幻冬舎/756円
3	広辞苑 第六版	新村 出(編)	岩波書店/7,875円
4	私の男	桜庭 一樹	文藝春秋/1,550円
5	ホームレス中学生	田村 裕	ワニブックス/1,365円